



# 守口 ロータリークラブ

## 週報 No.46



## 超我の奉仕

2005~2006年度 国際ロータリーのテーマ



7/1・発行の守口市  
公報1318号に  
「薬物乱用防止教  
室」の記事が掲載  
されました

1年間週報のご愛読感謝いたします

2005~06年度 広報雑誌 会報委員会一同

## 本日のランチタイムのピアノ演奏曲目

1. 夏は来ぬ（唱歌） 2. 七夕さま（唱歌） 3. ひまわり（映画音楽）

本日例会 2006年7月5日

(第2220回)

「2006~07・役員・理事就任挨拶」

役員・理事

例会担当：会長・幹事

次回例会 2006年7月12日

(第2221回)

「2006~07委員会・委員長就任挨拶」

各委員会委員長

例会担当：会長・幹事

## 出席報告

例会日	出席	欠席	出席率
6月28日	31	14	68.89% (58名中13名免除)
6月14日	31		免除会員出席7名メークアップ5名 (68.89%)

## 前回例会(2219回)6/28の主な内容

## ◎ ゲスト紹介

沈 静 氏 米山奨学金贈呈 (米山奨学生)

## ◎ 会長の時間

「おやじの出番」

会長 三浦俊造

いよいよ最終例会です。最後の会長の時間だ  
というのに、今だに蔓延する犯罪社会の話に費  
やすことを残念に思う。而してそこには少年の  
無分別で、やるせない犯罪が頻発している。

さらには押金主義的経済事犯の続発。

日本は何故ここまで劣化したのか、そして子供  
たちの劣化も何故止まらないのか。

そこには夜型生活、自己中心的、基本的しつ  
けの欠落等、生活環境的要素もなくはない。最  
近の小中学生はホリエモンや村上ファンの君  
臨する六本木の押金ヒルズ族が子供たちの夢の  
象徴になっているのも何をかいわんやだ。

これらは人間の摂理と倫理観について今一度、  
問い合わせべきだろう。

いま「おやじ日本」という組織がある。

これは子供たちが非行に走るのを防ぎ、犯罪  
の被害から守る、そして健やかな成長を願うことを目  
的としている団体だ。

例えば携帯電話の所持も利便性の一方で人間関係  
を築く力が育たない、子供がもつ心の豊かさを犠  
牲にする、という見方もあり小中学生には不要だ、  
と呼びかけてもいる。

そこでおやじ達は家庭だけでなく、地域のおや  
じになろう。今まさに「おやじ出番ですよ」と。  
日本には日本人だけがもつ文化と安らぎや穏やか  
さがあるのだ。

これを子供たちに伝える務めがおやじにはある。

「元気なおやじたちが地域をかえる」これぞま  
さしくロータリークラブの活動の一環として検討  
に値するのではなかろうか。

## ◎ 幹事報告

(篠崎幹事)

- ◇ ジャワ島地震災害義援金報告=30,595円
- ◇ 水不足の国に対する100円募金=7,850円  
以上振込み致しました。
- ◇ 2005~2006年度地区大会の報告書が届いて  
おりますので登録者のみメールBOXへ配布。
- ◇ 事業報告書の現行提出をお願い致します。
- ◇ 守口門真ジャズフェスティバルの後援名義使  
用申請がきております。
- ◇ 運転経歴証明書の代理申請について。
- ◇ 次回新年度例会時に集合記念写真を撮ります。

■ 会長:	三浦 俊造
■ 幹事:	篠崎 满信
■ 広報雑誌・会報委員長:	田代 精作

■ 例会場:	守口ロイヤルパインズホテル 守口市河原町10-5 TEL (06) 6994-1111 (代表) 〒570-0038
■ 事務所:	守口市寺内町2-7-3 サンキューピル2F 209号室 〒570-0056 TEL (06) 6994-0010 FAX (06) 6994-0009
■ メールアドレス:	mrcisc@mti.biglobe.ne.jp
■ 例会日:	毎週水曜日 12時30分~13時30分

## 卓話 「役員・理事退任挨拶」



会長

三浦 俊造

本年度2005～2006年度事業は全て終了し、無事接岸しました。

これも一重に理事、役員、会員諸兄のご協力の賜であり、ここに厚くお礼を申し上げる次第です。

役員の方にはクラブの内外における実務の運営に一丸となって携わり、疋田副会長・篠崎幹事・白井S A Aの一糸乱れぬ行動でもって、役割を存分に果たして頂きました。お陰様で不束なる会長を盛り立てて頂きましたこと、誠に有難うございました。

横山・楠神両無任所理事にあってはクラブの将来・あるいは問題に対して、進むべき航路を照らし、安全航海可能なるご助言ご指導を賜りました。大変有難く感謝いたしております。

そして各担当理事の皆様方、色々ご苦労をおかけ致しました。その実績は果実となり立派に成果をあげられましたことは感激に堪えません。

さらに各委員会の皆様、よくぞ夫々の委員会活動で力量を発揮して下さいました。

活発なる親睦活動委員会は同好会を奨励し、特にゴルフ同好会は率先して活動、親睦との相乗的効果を如何なく発揮されました。

広報雑誌委員会は申すには及ばず努力ひと筋良いモノをより良く低コストで発行、予算の大幅削減に寄与、あまつさえ今号よりホームページの開設の運びとなった由、誠にご同慶の至りです。

社会奉仕委員会は、事業計画の全てを積極的かつ万全に消化され、よくも頑張っていただきました。敬意を表します。その他の委員会を語れば枚挙に暇がございません。本当にご苦労様でした。深く感謝申し上げます。

最後に、会員諸兄にお礼を申し上げたいのは会長の時間であります。話中に不可解な点が多々あつたろうにも拘らず、よくも我慢してお聞き下さったこと、冷汗三斗の思いを致しております。

お陰様で大いに勉強になったと月並みな表現では済まないくらい多くの収穫を得させていただきました。厚くお礼申し上げます。

誠に簡単ですが退任の挨拶とさせて頂きます。

事業実績は次の通りです。（前年度継承事業含む）  
一、守口市民まつり参加 一、3救運動2回開催  
一、薬物乱用防止教室 一、45周年記念例会  
一、45周年記念事業として  
守口 R C 記念石碑の整備と清掃



副会長 疋田 茂雄

皆様のご協力によりまして、副会長及び、クラブ奉仕担当理事として、大過なくこの1年間無事に大役を努めることができました事を厚く御礼申し上げます。

会長を補佐する立場にありながら、むしろ足を引っ張っていたのではと深く反省しております。

創立五十周年に向かって本年度が魅力あるクラブ運営が出来ればと内心努めましたが能力不足か、努力不足か、思うような結果がせず、まだまだ道遠きを感じます。

会員各位の心が響き合うことが、親睦につながり、多くの出席につながるのだろうと思いつた、ロータリーライフが楽しく意味を持ってくるのだろうと思ひます。

退任にあたり、理事会、クラブ協議会と熱心に協議を頂きました。心から感謝を申し上げ会員各位の温かいご支援に厚く御礼申し上げます。



理事 横山 正憲

三浦会長から無任所の理事事を仰せつかりました時、体調を考えますと一年間無事努める事が出来るかと少し不安がございましたが、今日の日を迎える事が出来ましてホッとしております。会長のお話によると、本年は

R C の奉仕の精神を十分考えながら会務を出来るだけスリムにしたい、とのご方針の様でございました。

厳しい環境の中で本年度の行事を恙なく終える事ができましたのは、全役員 各委員長、及び同好会の方々のご努力の成果と考えております。感謝しております。

特に会報委員長、会計役員には色々お世話になりましたし、事務の方にも頑張って頂きました。反面私自身何のお手伝いができたのかと自省しております。本当に、この1年間大過なく進めてこられたのは会員皆様のご協力の賜物であると考え厚く御礼もうしあげます。有難うございました。

理事 楠神 壽

本年度無任所理事を勤めました楠神です。ご挨拶当日やむを得ない所用で出席出来ませんので紙上でご挨拶といたします。

三浦会長誕生の経過から、本年度の運営について協力せよとのご意向もあり、“青春とは心の若さである”事をモットーに、若々しいクラブ活動に心掛けて参りましたが、本年は特に退会者が多く、結果としてその任を果たす事が出来ませず、誠に申訳ない次第です。

しかし本年度の運営は、必ず次の時代の躍進の礎になる事と、祈念して退任のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。



職業奉仕委員長

佐治 信隆

何かとご迷惑ばかりかけての1年間でございました。特に職業奉仕賞を選定すること出来なかつた事を改めてお詫び申し上げます。

社会奉仕委員長  
川村 弘和

三浦会長は今年度のR I テーマ「超我の奉仕」に少しでも近づけられよう特に地域奉仕に主眼をおいて奉仕活動を、との宿題がありました。

先ず、守口市民祭りにテントブースにて参加いたしました。

昨年、R I 「100周年記念事業」の継続事業として、「3救運動」講習会を下島小学校と八雲小学校で実施、合計42名の受講者が救命救護の資格者として地域に貢献して頂けるようになっていただきました。

今年度初めて、ダメゼッタイ「薬物乱用防止教室」を守口保護司会様のご協力で守口市立大久保中学校で、1、2年生(302名)を対象にたばこの喫煙による弊害のビデオ観賞、近畿に1台しかないキャラバンカーによる薬物の陳列や人体への影響、生徒の質問の受け答え、全体会では、元麻薬捜査官による講演があり、最後に生徒代表7名による「薬物乱用防止」ダメゼッタイの力強い宣言をして頂きました。

生徒は真剣に取組んでいただき。実施して良かったと思いました。

毎年、智頭電機様、松尾産業様には献血にご協力頂き今年も合計66名の社員様に協力頂きましたがどうございました。

本年度、社会奉仕地域功労者は2名の方を表彰させて頂きました。

特筆として「3救運動」講習会の記事がロータリーの友4月号に写真入りで大きく掲載されました。

また、守口門真消防署に「3救運動」講習会に使用する、教材「AEDトレーナー」

「リトルアン(人形)」3セットを理事役員様のご理解によりまして寄贈することが出来ました。

来年度からの講習会は勿論、他の消防署講習会にもお役に立てると思います。

最後になりましたが、委員様や会員皆様のご協力に感謝申し上げます。



国際奉仕委員長

伊東 司郎

本年度、国際奉仕の委員長を仰せつかりました伊東です。ネグロス島でのWCS事業に変わる新しい事業を始めようとしたが、新事業を始めるま

でには至りませんでした。

継続可能な運動は見つかりましたので、後は次年度の国際奉仕担当の橋本理事に引き継ぐ事になります。

本年度は三浦会長より予算を使わなかった事が一番とお褒めを頂きましたが、次年度からはしっかりと予算を消化する活動を行って頂きたいと思っております。

クラブに対しては何も出来ませんでしたが、私個人としましては、国際奉仕活動の難しさ、大きさを理解する事が出来ました。世界中に私達の援助を必要とされている方が本当にたくさんおられ、どんなに支援しても、支援しきれない方はがゆさも分かりました。この経験を今後のロータリアンとしての活動に活かせたらと思っております。

一年間有難う御座いました。感謝します。

青少年奉仕  
ローターアクト担当

水谷 治人

三浦会長をはじめとする役員の皆様方におかげましては、私のような若輩者に理事という大役を任せ下さり、誠にありがとうございました。目にするもの全てが

新鮮で、自分自身にとって大きな学びの機会となりました事を感謝しております。ただただ足手まといにならぬよう、精一杯お役目を務めさせていただいたつもりですが、事業計画立案時に掲げた目標ほどには、会員の皆様に対する青少年奉仕活動への参加意識の高揚や、ローターアクトクラブとの交流を活性化させることができず、自身の力の無さを痛感しておりますと共に大変申し訳ない気持ちで一杯です。

ここ数年来続く、急激な会員数の減少に代表される組織の停滞感は、組織が新たな活力を得る為の好機到来のシグナルだと、前向きに考えております。

今回の理事経験を糧に、今後とも社会のお役に立つ、活力ある守口ロータリークラブの一員として恥ずかしくない行動を心がけ、鋭意努力してまいる所存です。

一年間お力添えをいただき、誠にありがとうございました。

**四つのテスト** ①言行はこれに照らしてから ②眞実かどうか ③みんなに公平か ④好意と友情を深めるか ⑤みんなのためになるかどうか



## 幹事 篠崎 満信

2005～2006年度三浦会長のもと幹事という大役をおおせつかりました篠崎でございます。

もとより未熟で、不慣れなため、会員の皆様方には、何かとご不便をおかけしたのではないかと存じますが、何とか大役を全うすることができましたのは、これひとえに会長はじめ理事、役員そして会員各位のご支援、ご協力のお陰でございまして、心から御礼を申し上げます。

今年度は、冒頭から退会が続くなど、その運営には極めて厳しいものがございましたが、従来のロータリー活動を後退させることなく各事業を順調に推進させ、初期の目的を達成させることができましたことは、誠にご同慶に耐えません。

これもひとえに会員の皆様方のご指導、ご協力のお陰でございまして、退任にあたり、重ねて深甚なる感謝と御礼を申し上げます。

しかしながら、今後の問題として、会員増強と財政再建という大きな課題を残してしまいましたことは、誠に残念でなりません。

どうか次年度は、石井会長のもと理事、役員の皆様が一致結束され、課題の克服はもとより、守口ロータリークラブのますますの発展に向け、ご活躍あらんことを心からご祈念申し上げ、退任のあいさつさせていただきます。本当に一年間、お世話になりありがとうございました



## S.A.A 白井孝彦

1年半ほど前、現三浦会長より「来期のSAAをやるようにな！」

とのお話があった時、SAAはどんな言葉の頭文字かも分からぬ状態で 1年間

本当に勤まるのかと大いに悩みましたが、皆様から与えて戴いた一つの試練と受け止め今まで挑戦してまいりました。

振り返ってみると永かったようで短かった1年間でしたが、例会のスムーズな進行役として私の性格もありあまり目立たないSAAとしてやってまいりましたが、十分な機能が果たせず 時間オーバーしたり 規定のプログラムを飛ばしてしまったりと 皆様にいろいろご迷惑をお掛けいたしました。

とは言うものの全例会に出席させて戴き私なりに充実した1年間を送ることが出来ました。

また、「ニコニコ袋」につきましても 多数の皆様にご無理を申し上げ ご協力を戴きました。

それなりの成果を上げることが出来ました。これもひとえに会長、副会長、幹事はもとより 会員の皆様ならびに事務局の皆様のご協力のおかげと 副SAAともども厚く感謝と御礼を申し上げます

## ◎委員会報告

広報雑誌・会報委員会

ホームページ・メールアドレス変わります。

(新年度2006.07.01) より

ホームページ <http://www.moriguchi-rc.jp>

メールアドレス info@moriguchi-rc.jp

## ◇◇◇委員会だより◇◇◇

次年度社会奉仕委員会

日時・場所：6月28日(水)11：30～「豊秀の間」

議題：1) 事業計画について



6/28 役員理事 委員長の慰労懇談会が開催されました

## ニコニコBOX S・A・A

三浦 会員 本年度誠にお世話になりました。

疋田 会員 守口RCは永遠に不滅です。

篠崎 会員 今年度、いろいろとご指導、ご協力大変有難うございました。

白井 会員 SAA1年間何とか努めさせて、いただきどうも有難うございました。

田中 会員 三浦丸の無事の着岸を祝して。

坂本 会員 一年間大変お世話になりました。R.C友情に感謝して。

深田 会員 三浦会長並びにスタッフの皆様方一年間ご苦労様でした。

石橋 会員 親睦活動にご協力いただきました。

谷口 会員 三浦会長ご苦労様でした。

横山 会員 一年間有難うございました。

多田 会員 理事・役員の皆様ご苦労様でした。

多田 会員 坂本会員大変お世話になりました。

阪口 会員 三浦会長はじめ理事・役員の皆さん一年間ご苦労様でした。

菊田 会員 嬉しい事がありました。

田代 会員 ひな壇の皆様一年間ご苦労様でした。

6/28結婚・誕生ニコニコBOX累計

1,417,000円